

# ダイワ鮎マスターズ2018 上信越地区大会結果

開催日：2018年7月15日(日曜日)

開催場所：魚野川(新潟県)

大会エリア：(予選は受付時の抽選により、A組(上流エリア)・B組(下流エリア)の2エリアに分けて実施しました。)

大会本部：道の駅南魚沼裏の河川敷

予選Aエリア：上限：姥島橋下流側～下限：本部より上流約100mまで

予選Bエリア：上限：本部より上流約100m～下限：坪池橋上流の堰堤まで

決定戦エリア：上限：姥島橋下流側～下限：坪池橋上流の堰堤まで

天候：晴れ

気温：34度

参加人数：131名(決定戦シード選手2名含む)

ジュニア賞：後藤 颯 選手(7尾) 新潟県東蒲原郡

シニア賞：山口 豊平選手(10尾) 群馬県利根郡



釣況：連休の釣り荒れと減水により、予選は厳しい状況でスタートした。その後の水温の上昇とともに、浅いザラ瀬やチャラ瀬を中心に鮎が活発に追い出した。決定戦は39度と猛烈な暑さの中、浅場の鮎の活性が悪くなり、逆に深場や強い流れで鮎の追いが活発になった。予選時と決定戦時のポイントの変化に、迅速に対応した選手が勝ち上がった大会となった。

ブロック大会に進出した9名の選手には、ぜひ全国決勝大会を目指して、頑張ってください。

★マークはブロック大会進出者です。

総合 順位	氏名	決定戦		予選				住所	所属クラブ
		尾数	決定戦 ワッペンNo.	予選G 順位	予選 尾数	予選 グループ	ワッペンNo.		
★1	五十嵐 政晴	22	S1	-	-	シード	-	新潟県新発田市	鮎三味
★2	板谷越 稔	17	A6	6	12	A	65	新潟県胎内市	新潟流遊倶楽部
★3	横坂 政彦	14	S2	-	-	シード	-	群馬県沼田市	群馬つり人クラブ
★4	吉田 利好	13	A3	3	13	A	27	埼玉県比企郡	
★5	佐野 一天	13	A7	7	11	A	58	群馬県渋川市	群馬つり人クラブ
★6	大鷹 義信	12	A4	4	13	A	81	新潟県五泉市	阿賀野川流友会
★7	元宿 巧夫	11	A2	2	16	A	71	群馬県沼田市	
★8	酒井 芳之	11	B5	5	11	B	179	新潟県長岡市	新潟流遊倶楽部
★9	大塚 知久	11	B10	10	9	B	176	群馬県安中市	群馬つり人クラブ
10	菊田 研三	10	A8	8	10	A	9	長野県須坂市	
11	瀬間 史容	10	A16	16	9	A	67	群馬県伊勢崎市	
12	波方 利通	10	B14	14	8	B	160	新潟県魚沼市	
13	平野 和之	9	A1	1	19	A	79	神奈川県逗子市	
14	藤井 貴宏	8	B2	2	14	B	125	群馬県前橋市	阪東三平会
15	山口 豊平	8	A10	10	10	A	55	群馬県利根郡	D・マスタークラブ
16	大川 直樹	7	B1	1	16	B	114	新潟県長岡市	新潟流遊倶楽部
17	小暮 範光	7	B4	4	12	B	117	埼玉県児玉郡	
18	戸丸 徳之	7	B6	6	10	B	126	群馬県藤岡市	匠友会
22	志太 浩太郎	7	B7	7	9	B	132	新潟県南魚沼市	
19	石田 聡	7	A12	12	9	A	19	群馬県沼田市	
20	山口 賀美	7	A13	13	9	A	23	群馬県高崎市	
21	星野 和正	7	A18	18	9	A	85	新潟県長岡市	
23	池田 純也	7	B13	13	8	B	154	長野県長野市	
24	山之内 敏也	6	A11	11	10	A	60	群馬県前橋市	
26	関 竜夫	6	B8	8	9	B	164	長野県上田市	
27	若山 隆一	6	B9	9	9	B	175	新潟県糸魚川市	新潟流遊倶楽部
25	橋爪 浩二	6	A17	17	9	A	75	群馬県高崎市	群馬つり人クラブ
28	佐澤 壽彦	6	B11	11	8	B	106	埼玉県比企郡	アラタマ道場
29	久保田 裕敬	5	B3	3	13	B	108	新潟県新潟市	新潟流遊倶楽部
30	梅山 和秀	5	B12	12	8	B	123	群馬県高崎市	群馬つり人クラブ
31	高根澤 孝	4	A5	5	12	A	63	群馬県高崎市	Dマスタークラブ
32	山口 克允	4	A15	15	9	A	64	群馬県高崎市	
33	池田 正人	4	B15	15	8	B	168	新潟県新潟市	
-	西村 誠	2	A9	9	10	A	10	埼玉県秩父市	
-	根津 義浩	2	A14	14	9	A	56	東京都練馬区	チームあこがれ

※敬称略

※コンピュータの表示のため、旧漢字等を修正させていただく場合がございます。ご了承ください。

※予選釣果同尾数の選手は大会規定によりワッペン番号の小さい選手が上位となります。

※決定戦釣果同尾数の順位は、シード選手、次に予選尾数の多い選手、予選も同尾数の場合は、入川順の早い選手が上位となります。

※ジュニア賞(18歳未満)、シニア賞(65歳以上)の順位は予選の釣果で決定しました。